

記入例
様式第15号



申請書は1部提出してください。

農地法第5条の規定による許可申請書

令和 年 月 日

竹田市農業委員会会長 殿
(大分県知事)

日付は持参してから記入してください。

譲受人氏名 竹田 一郎 印
譲渡人氏名 竹田 二郎 印

下記により農地（採草放牧地）の権利を、設定（移転）したいので、農地法第5条第1項の規定により許可を申請します。

1 当事者の住所等	当事者の別	氏名	住所
	譲受人	竹田 一郎	大分県竹田市 大字〇〇 △△番地
	譲渡人	竹田 二郎	大分県竹田市 大字□□ ▽▽番地

2 許可を受けようとする土地の所在等	土地の所在	地番	地目 登記簿 現況	面積	耕作者の氏名	所有権以外の使用収益権が設定されている場合 権利の種類 権利者の氏名又は名称	市街化区域、市街化調整区域その他の区域の別
	竹田市大字〇字〇	110	畑 原野	250			その他の区域
	竹田市						
	竹田市						
	竹田市						
計		250 m ² (田 m ² ・畑 250 m ²)					

3 転用計画	(1) 転用目的	駐車場用地	(2) 権利を設定し、又はしようとする事由の詳細 譲受人竹田一郎が駐車場として利用するため など								
	(3) 事業の操業期間又は施設の利用期間	許可 年 月 日から 永 年間									
	(4) 転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要	工事計画	第1期(着工 〇〇年〇月〇日から 〇〇年〇月〇日まで)			第2期(着工 年 月 日から 年 月 日まで)			合計		
		土地造成	名称	棟数	建築面積	名称	棟数	建築面積	棟数	建築面積	所要面積
		建築物			m ² 250			m ²		m ²	m ²
小計											
工作物											
小計											
計				250							

4 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容	権利の種類	権利の設定・移転の別	権利の設定・移転の時期	権利の存続期間	その他
	所有権	設定 移転	許可後	永年	

5 資金調達についての計画 自己資金 〇〇円 融資 〇〇円 など記入してください。

6 転用することにより生ずる附近の土地・作物・家畜等の被害防除施設の概要 なし・必要なし・影響なし など付近の状況を記入してください。

7 未完の既許可事業

8 その他参考となるべき事項 特段の理由があれば記入してください。

(記載要領)

- 1 法人である場合は、「氏名」欄にその名称および代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、それぞれ記載してください。
- 2 「市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別」欄には、申請に係る土地が土地計画法による市街化区域、市街化調整区域又はこれ以外の区域のいずれかに含まれているかを記載してください。
- 3 「転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄は、工事計画が長期にわたるものである場合には、できる限り工事計画を6箇月単位で区分して記載ください。
- 4 申請に係る土地が市街化調整区域内にある場合には、転用行為が都市計画法第29条の開発許可及び同法第43条第1項の建築許可を要しないものであるときはその旨並びに同法第29条及び第43条第1項の該当する号を、転用行為が開発許可を要するものであるときはその旨及び同法第34条の該当する号を、転用行為が当該建築許可を要するものであるときは、その旨及び建築物が同法第34条第1号から第10号まで又は都市計画法施行令第36条第1項第3号ロからホまでのいずれかの建築物に該当するかを、転用行為が開発行為及び建築行為のいずれも伴わないものであるときは、その旨及びその理由を、それぞれ「その他参考となるべき事項」欄に記載してください。